

第7回 無電柱化推進展へ大阪国道事務所が出展！！

令和3年7月14～16日
大阪国道事務所 工務課



インテックス大阪で開催されたメンテナンスレジリエンスOSAKA「第7回無電柱化推進展」に「すすめよう！無電柱化！」と題したブースで出展しました。3日間で約370名が来場され、模型・動画の展示やVRによる無電柱化の効果体験を通じて国土交通省が推進する無電柱化の必要性を理解して頂きました。

【日時】令和3年7月14日(水)～16日(金)

【場所】インテックス大阪6号館

大阪市住之江区南港北1-5-102

出展内容

①無電柱化の理解を深める展示



説明パネル
9種

模型
4種

関連動画
3種

②無電柱化によるメリットの体験

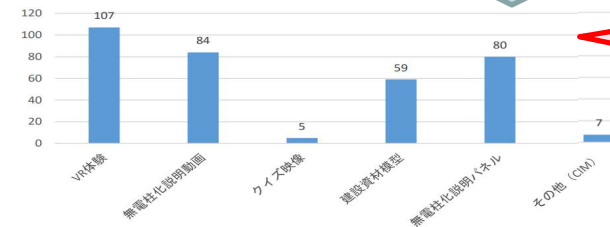


VR体験

CIM

③無電柱化の普及度・理解度を調査・分析するための来場者アンケート

展示物で興味をもったもの



VR体験(107票)が人気で説明動画(84票)、パネル(80票)、模型(59票)と続く結果に



ブース全体



VR体験

CIM体験、パネル、模型

【アンケート抜粋】：否定的な意見が一部あったが、この体験を通じて無電柱化の必要性について理解・勉強できたという意見が多数をしめた。

- ◆未来の日本が当然の様に無電柱化になっている事を望んでいます。
- ◆美しい文化度の高いインフラ整備を国土省に期待します。
- ◆昔から電柱があるということはそれだけの安全性と強度があってこそだと思っているので、地中にすると地震に弱くなってしまうデメリットもあるのかと思いましたが、国の方向性を体験できてよかった。
- ◆VRの疑似体験で、無電柱化した町並みの美しさや、安全性を身近に感じた。
- ◆景観だけでなく、防災面も大切だと知れた。
- ◆周りの国道は無電柱化が進んでいない。自転車で通る際にとっても危険。